

1987年8月号

ろくおん通信

第12号 1987. 8. 21発行

盲人情報文化センター

録音製作係

ボランティア友の会より

渡辺 典子

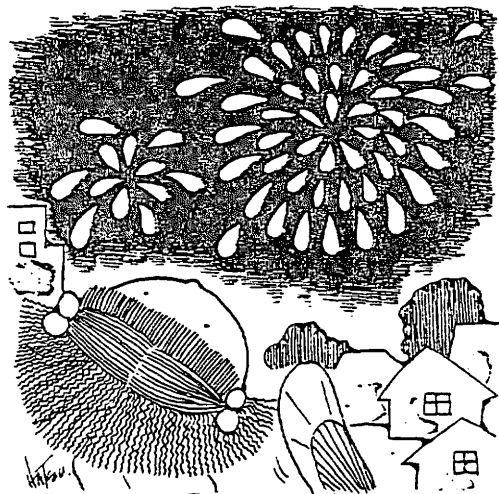
ボランティア友の会では、7月14日から18日までの昼休みを利用して、皆様、日頃お考えのこと、ご意見等を自由に話していただきました。列挙してみますと下記のようになります。

これらの意見が、今後の活動に生かされるようお互いに話し合いを深めていかなければと考えています。ご協力有難うございました。

次は職員の方にも参加していただいてこのような場をもとうと思っています。今回同様多数の方々のご参加をお願いいたします。

音訳関係

- ◎処理……読み進むうちに、はじめの打ち合わせでは具合の悪いこともある（例：トーンインデックス、ルビetc）
- 読み手が主体的に……特に中国語、韓国語
- ◎訂正だけはペアで出来ないか
- ◎校正、編集で雑音があがるが…
 - ・マイク、スタジオ等の機械
 - ・スタジオのドアの開閉、スタジオ外での私語（例えば昼食時間を12時から1時までとするとか）
- ◎アクセント……校正であげられたものはどこまで訂正するのか
- ◎アクセントを生かした読み
大阪（関西）ものは地の文も関西的アクセントではどうか
- ◎一人で録音しているとき
機械音をいれない録音のやり方は？



- ◎5～8スタジオにスタンドがないのは何故？
- ◎何をどこで調べるか
新しい資料を整える（全国の電話帳を整える）
- ◎雑音の声……静かに（スタジオの外の話し声がテープに録音されてしまう）
- ◎昼食時間を決めては
- ◎ワクアナ等……変わった都度アピールしてほしい

校正関係

- ◎校正はやはり並行した方がよいので原本を3冊にはできないのか
- ◎校正で指摘したことが次の巻で生かされるようにして欲しい……生かされると良いと思う
- ◎マスター校正の結果
 - ・読み手に返して欲しい
 - ・編集者に返して欲しい
- ◎訂正箇所
編集者、校正者、職員間での許容範囲を
- ◎聞きやすいテープであれば少々の雑音は気にならない＝文章の意味にあった間（ポーズ）が適切であれば…
- ◎校正レベル差があるので校正者の指導もしてほしい

編集関係

- ◎他の編集者の出来上りを聞く
（訂正箇所がすぐわかるのもある）
- ◎編集上気付いたことは読み手に伝える
- ◎編集まであまり時間がかかり過ぎないようにして欲しい

その他

原本

- ◎読み終わった本の処理
- ◎選書について知りたい
自分が読んでみて良いと思った本を提案するにはどうすればよいか

システム

- ◎コミュニケーション……ボランティア同志、職員と
決定事項、変更などは、ろくおん通信を利用してはっきり、徹底させてほしい
- ◎ドジでバカな質問もしますが、馬鹿にしないで下さい（お願い）
- ◎ボランティアのリーダーを作るのはどうか

◎調査係を募集しては……時間がない

◎音訳の専門の職員が欲しい

・職員の方が忙しそうで、つい自分たちの間で処理してしまい同じ事を繰り返しているようだ

・問題を持ってゆくところがない

◎新人が作業にはいる前にシステムとして、読み、校正、編集を経験させておく

設 備

◎椅子の高さ

◎書見代 (スタジオ内の)

◎スタジオ設備

◎傘立て

係より

上記の事項はスタジオの図書製作の過程であがっているさまざまな問題ですが、ボランティア友の会の渡辺会長さんからの提案で、自宅活動のボランティアの方々も含めて、全体で知っていた方がよいと考え全文を掲載することにしました。

係の中でやりたい仕事というのは非常に多いのですが、人手がない、時間がない、お金がないと、ないないづくしの状態です。年々事業費も逼迫の方向にむかい、今年度などはテープの購入費用も不十分な状態です。節約できるものは節約し、工夫できるものは工夫するなどの努力を行っていますが、まだまだ不十分な状態です。

今回あげられた問題には、コミュニケーションの不足が原因で生じたもの、職員の側の時間不足が原因のもの、予算不足が原因のものなど原因は様々ですが、現在の状況では全部が全部解消できるとは思えません。いくら職員があくせくしたところで自ずから限界があります。中にはボランティアの皆さんが相互に理解して協力することで解消できるのではないかとと思われる部分もあります。

「ろくおん通信」も今回で12号となり一年が経過しようとしています。第1号でも述べましたとおり、意見交換の場、あるいは係からの連絡などの役割は決して変わっていないと思います。同じような悩み、同じような意見の方も多いはずですが、一人悩んでいないで、もっとオープンな形で積極的に提案してみんなで考えてみませんか。投稿をお待しています。

※ この紙面で上がった問題については順次取り上げて、それぞれの回答なり考えを述べたいと思います。

村井 晶人

最近の校正表より (その3)

～あなたもこんな誤りをなさっていませんか～

語句	(誤)	(正)
画龍点睛	がりゅうてんせい	がりょうてんせい
鬼灯市	おにとおし	ほおずきいち
入魂の長編作品	じっこんの……	にゅうこんの……
入魂の間柄	にゅうこんの……	じっこんの……
換算	かんざん	かんさん
茨城県	いばらぎけん	いばらきけん
茨木市	いばらぎし	いばらきし
傳育	でんいく	ふいく
萌芽	ぼうが	ほうが
矢立	やだて	やたて
一頓挫	ひととんざ	いちとんざ
利休居士	……きよし	……こじ
喧伝	せんでん	けんでん
有情	ゆうじょう	うじょう
積読	せきどく	つんどく
無類	ぶるい	むるい
天馬空を行く	てんまそらをいく	てんばくうをいく
必定	ひってい	ひつじょう
形骸化	ぎょうがいか	けいがいか
歎異抄	たんいしょう	たんにしょう
天上天下唯我独尊	てんじょうてんが	てんじょうてんげ
総帥	そうし	そうすい
分鏡	ぶんペン	ぶんべん
千差万別	せんさまんべつ	せんさばんべつ
冠大会	かんたいかい	かんむりたいかい
遵守	そんしゅ	じゅんしゅ
非力	ひりょく	ひりき
的を射る	まとをえる	まとをいる
巷説	ちまたせつ	こうせつ
土性骨	どじょうぼね	どしょうぼね
後日	こうじつ	ごじつ

語句	(誤)	(正)
有縁	ゆうえん	うえん
罷免	りめん	ひめん
乱高下	らんこうか	らんこうげ
突破口	とっぱぐち	とっぱこう
大本教	だいほんきょう	おおもときょう
破綻	はじょう	はたん
転変	てんへん	てんぺん
頻度	はんど	ひんど
屋上屋を重ねる	おくじょうやをかねる	おくじょうおくをかさねる
尾羽	おぼね	おは
凡百	ぼんびやく	ぼんびやく
重石	おもいし	おもし
削減	しょうげん	さくげん
好事魔多し	こうずまおおし	こうじまおおし
好事家	こうじか	こうずか
七味唐がらし	ななみとうがらし	しちみとうがらし
間断なく	まだんなく	かんだんなく
脆弱性	きじゃくせい、ろうじゃくせい	ぜいじゃくせい
堅固	けんこ	けんご
工房	くぼう	こうぼう
一石二鳥	いっこくにちょう	いっせきにちょう
不乙	※ ふおつ	ふいつ
柵門を潜った	……もぐった	……くぐった
莫大な	ぼうだい	ぼくだい
軍勢	ぐんせい	ぐんぜい
側妻	そくさい	そばめ
毒気	どっけ、どくけ	どっき
墮落	ついらく	だらく
漸く	しばらく	ようやく
遊興	ゆうこう	ゆうきょう
禍々しい	かかしい	まがまがしい
手紙を認める	……みとめる	……したためる

※不乙、不乙とも手紙の結びに書く語で、いずれも「ふいつ」と読みます。

☆録音研究会(月例)の報告

8月19日、第2回家庭録音の研究会を行いました。第1回は、自動録音機の特徴について取り上げましたので、今回はSONYのカセットデッキTCR303を使って手動録音機の特徴について学習しました。首振りによる音の変化、適切な録音レベル、マイクによる音質の変化などについても、実際に録音をしながら確かめていきました。

カセットデッキ使用者は参加者の1/3程度でしたが、カセットデッキの音質の良さ、ポーズ音などがほとんど気にならない事などを実感されたようです。後半は、『レコーディング・マニュアル』を使って第七章の「処理」について勉強しました。

(清水)

お知らせ

☆9月の録音研究会(月例)のご案内

9月16日(水) 13:00~15:00

テーマ: 例文による「処理」の学習
リクエスト図書の受渡し

※研究会に参加される方は、必ず『レコーディング・マニュアル』をご持参ください。お持ちでない方は、3階事務所で一部1,050円(取り寄せ費用50円を含む)で販売しています。

(清水)

☆9月の音訳技術研究会(月例)の日程

水曜会…9月9日 13:30~16:30

火曜会…9月22日 13:30~16:30

(新井)

☆リクエスト製作図書について

1. リクエスト図書では、音声訳は〇〇の後に「このテープはリクエスト製作図書です」と入れています。時々忘れておられる方がありますのでご注意を!
2. B面の枠アナウンスで、書名が抜けている方が多いようです。当初、B面には書名は入れていませんでしたが、現在はB面にも書名を入れていますので、忘れないようお願いいたします。

なお、古い「リクエスト録音順序」をお持ちの方は新しいのをお渡しいたしますのでお申し出ください。(清水)

☆スタジオの空調について

スタジオの空調の調整は個々の部屋ではできません。暑いと感じられる方、寒いと感じられる方と個人差が非常に大きいようです。寒いと感じられる方はカーディガンなどを一枚お持ちください。

☆スタジオのヘッドホンについて

スタジオのヘッドホンがぼつぼつあやしくなっています。今年になって交換したばかりですが、軽量タイプのもので、コード自体も細いものが使われています。コードを引っかけたり、ねじったりしないように大切に使ってください。